

# 報 告 書 抄 録

ふりがな	しせき いまばりじょうせき							
書名	史跡 今治城跡							
副書名	第6次調査・鉄御門再建に伴う文化財調査報告書							
巻次								
シリーズ名	今治市埋蔵文化財調査報告書							
シリーズ番号	第120集							
編著者名	藤村啓修							
編集機関	今治市教育委員会 文化振興課							
所在地	〒794-8511 愛媛県今治市別宮町一丁目4-1 TEL(0898)-32-5200 (代)							
発行年月日	西暦 2013年8月31日							
ふりがな	ふりがな	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
所収遺跡名	所在地	市町村	遺跡番号	° ' "	° ' "			
しせきいまばりじょうせき 史跡今治城跡	えひめけんいまばりしとおちょう 愛媛県今治市通町 3丁目1-1	38202	423	34° 03' 48.01"	133° 00' 24.5"	20051024 ) 20070507	約 2,184 m <sup>2</sup>	鉄御門再建工 事に伴う調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
史跡今治城跡	城館跡	近世	高麗門石垣 除去石垣跡 門礎石 雨落溝 控塀支柱痕 瓦廃棄土坑 破却排水路	屋根瓦 陶磁器 土師器 瓦製土管 鉛製銃弾 石塔類	既存石垣の解体修復・櫓形石垣の新規復元等			
要約	藤堂高虎が、今治城と城下町を構築して 400 年を記念して、城の入口に所在した「鉄御門」の再建整備がされた。事前の遺構調査では、門前の櫓形状況や入口正面の除去された多聞櫓の石垣根石の状況等が確認され、これらの遺存状況から、門の鏡柱と控柱の礎石位置、除去石垣の範囲と入口正面に据えられる大鏡石の復元位置、相坂石段の復元勾配、控塀の支柱跡の位置と間隔等が成果として再建整備に活かされ、また建物の瓦文様も出土文様瓦の検討から史実に基づく復元が指向され、除去石垣は検討委員会の指導により往時の形に復元がなされた。							